



目次

- 児童扶養手当現況届他(2面)
- みんなの健康(3面)
- 市民参加の実施状況(4面)
- 国際交流フェスタ(5面)
- ざまインフォメーション(6・7面)
- 座間市民芸術祭展示部門作品募集(8面)



子育て相談・情報などの総合窓口

ネウボラざまりん

妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を目的として、8月1日にネウボラざまりん(子育て世代包括支援センター)が開所しました。同センターでは、保健師などが「母子保健コーディネーター」「子育てパートナー」として、さまざまな担当に分かれていた出産や育児に関する情報提供や相談対応などを総合窓口として受け付けます。妊娠・子育てについて一人で悩まず、気軽にお越しください。

担当 子ども政策課 ☎046(252)8025 ㊟046(255)5080

子育て世代包括支援センター
ネウボラざまりん
(市役所2階健康づくり課内)
☎046(252)7776

ネウボラとは 「相談・助言の場」を意味するフィンランド語で、フィンランドでは、妊娠から就学までの母子と家族を支援する拠点や制度を指します。

施設 落ち着いた雰囲気の対面カウンターその他、個室相談室、授乳室、キッズスペースなど、子どもと一緒にでも安心して相談できる設備を整えています。



子どもの発育・
発達が心配

子育てサービスを
知りたい

子育て支援施設を
知りたい

妊娠・出産の不安を
相談したい

新たな子育て支援サービス 詳しくは、担当へお問い合わせください。 担当 健康づくり課 ☎046(252)7225 ㊟046(255)3550

妊娠・出産・子育て支援プラン
母子健康手帳発行時に母子保健コーディネーターが出産・子育てに向けたプランを作成します。

産後ケア
日帰りで、体調チェックや乳房ケア、オイルトリートメント、育児相談などを受けることができます。

- とき 毎週火曜日午前9時30分～午後2時ごろ
- ところ シロタ産婦人科(相武台1-20-21)
- 対象 8月1日以降に出産した4カ月になる前日までの子どもがいる市内在住者
- 費用 1,500円(昼食付)
- 申込方法 利用希望日の7日前までに電話で問い合わせ先へ
- 問い合わせ先 ネウボラざまりん ☎046(252)7776

産婦健康診査費用補助 8月中旬補助券発送
産後の体調や授乳・育児の状況を確認するために、産婦健康診査の費用を補助します。

- 対象 8月1日以降に出産した市内在住者
- 利用方法 産婦健康診査費用補助券と産後アンケートを直接医療機関へ

乳房ケア費用補助 8月中旬補助券発送
助産師が自宅を訪問して乳房のマッサージや授乳相談を行います。

- とき 原則月曜～金曜日(祝・休日を除く)
- 費用 2千円まで助成
- 申込方法 事前に電話で市指定助産師へ



希望者への「広報ざま」の戸別配布を実施中 ○新規のお申し込み 申込専用電話 ☎046(252)8684 (市政戦略課)
※新聞を購読されている方には、新聞に折り込まれます。 ○届かない場合 (株)神奈川新聞総合サービス ㊟0120(111)429 (無料)

